

日中省エネルギー・環境ビジネス推進協議会(JC-BASE) 2023年度 事業報告

日中省エネルギー・環境ビジネス推進協議会(JC-BASE)は、2006年に東京で開催された「第1回日中省エネルギー・環境総合フォーラム」の成果を踏まえ、今後の対中省エネルギー・環境ビジネス推進を図る強力な推進母体として、経済産業省、日本経済界の支援と協力のもと同年12月に設立された。JC-BASEは日本の経済界としては初の日中省エネルギー・環境協力推進の横断的な組織であり、設立以来、事務局を務める一般財団法人日中経済協会と緊密な連携を図りながら、日本企業の対中省エネルギー・環境ビジネス推進のためのサポートに努め、ビジネス拡大に向けての障害や問題の克服に向け様々な事業活動を展開してきた。

中国での省エネ・環境関連ビジネスに関心を有する日本の企業や産業団体が参加しており、2024年3月現在の企業・団体会員数は169社・団体となっている。

今年度も引き続き会員企業・団体の協力を得ながら、下記の通り事業を実施した。

1. 「日中省エネルギー・環境総合フォーラム」について

当協議会は自身のネットワークを活用し、各産業界や企業・団体のニーズの把握や中国側との調整を行うなど、フォーラムの会議内容をより充実させる役割を担ってきた。しかしながら、本年度に開催される予定だった「第17回日中省エネルギー・環境総合フォーラム」は、日中両政府間で開催日程の調整がつかず、年度内の開催には至らなかった。

2. 中国地方政府、民間団体などとの協力・交流事業

事務局である日中経済協会の協力のもと、現地の具体的なニーズを把握している中国地方政府、民間団体との協力・交流を進め、「日中省エネルギー・環境技術データバンク」をプラットフォームとした交流会を4回開催した。当協議会においてもニーズ・シーズ関連情報の受発信、省エネルギー・環境関連団体など関係者による交流等のサポートなどを行なった。

本年度は日中両国で新型コロナウイルス感染症対策が緩和され、日中間の対面によるビジネス交流が再開されたことから、本年度は第1回開催を日中経済協会の会議室において完全対面形式で開催した。その一方、新型コロナウイルス感染症を契機としたオンライン交流も新たな趨勢となりつつあることから、第2回、第3回開催は前年度に引き続きオンラインを活用し日中の両会場を繋ぐ形で実施した。第4回開催は「日中省エネルギー・環境技術データバンク」掲載企業の実務担当者が中国現地法人の社員ということが多いことや、日中双方の参加者から対面交流を望む声が聞かれたことから、日中経済協会北京事務所を主会場とするハイブリッド形式で開催した。

第1回（8/25、国家級経済技術開発区緑色発展連盟）

1. 会議の様子



2. 自由交流の様子



日時：2023年8月25日(金)15:00～17:00

場所：日中経済協会会議室

主催：一般財団法人日中経済協会、国家級経済技術開発区緑色発展連盟

次第：以下を参照

司会進行：緑色発展連盟

◆主催者挨拶

張立剛国家級経済技術開発区緑色発展連盟副主任

高見澤学日中経済協会理事

◆企業プレゼンテーション（各10分）

(1) 中国側

- ・国家級経済技術開発区緑色発展連盟
- ・天津旭然科技有限公司

(2) 日本側

- ・株式会社堀場製作所「水素エネルギー関連の紹介」
- ・ジョンソンコントロールズ日立空調「高効率地域冷暖房ソリューションズ」
- ・高砂熱学工業株式会社「カーボンニュートラル事業の紹介」
- ・川崎重工業株式会社「水素ガスタービン」
- ・株式会社三菱UFJ銀行「在中国日系企業のサプライチェーン調整と見通し」

◆自由交流

第2回（10/20、深圳市經濟貿易駐日代表事務所ほか）



日時：2023年10月20日（金）14:30～16:30

場所：Zoom

主催：一般財団法人日中経済協会

深圳市經濟貿易駐日代表事務所

一帶一路環境技術交流・移転センター（深圳）

次第：以下を参照

司会進行：日中経済協会

◆主催者挨拶

田常浩 深圳市經濟貿易駐日代表事務所首席代表

伊藤智 日中経済協会業務部部长

王樹堂 一帶一路環境技術交流・移転センター（深圳）副主任

◆企業プレゼンテーション（各3分程度）

(1) 中国側

- ・宇星科技發展（深圳）有限公司
- ・深圳三恩環保科技有限公司
- ・鵬凱環境科技股份有限公司
- ・深圳同道環保科技有限公司
- ・成都環境投資集團有限公司深圳支社

(2) 日本側

- ・株式会社島川製作所「VOCガス浄化・脱臭装置（RCO）」
- ・株式会社トーテツ「ユニバーサル（UN）水貯留システム」
- ・株式会社堀場アドバンスドテクノ「工業プロセス用アンモニア態窒素計」

◆企業間個別マッチング

第3回（2024/1/9、深圳市經濟貿易駐日代表事務所ほか）



日時：2024年1月9日(火)15:00～17:30

場所：Zoom

主催：一般財団法人日中経済協会
深圳市經濟貿易駐日代表事務所、
一帯一路環境技術交流・移転センター(深圳)

次第：以下を参照

司会進行：一帯一路環境技術交流・移転センター(深圳)

◆主催者挨拶

伊藤智日中経済協会業務部部长

李紅聆一帯一路環境技術交流・移転センター(深圳)副主任

田常浩深圳市經濟貿易駐日代表事務所首席代表

◆企業プレゼンテーション（各3分程度）

(1) 中国側

- ・貴州省人民政府駐広州弁事処深圳連絡処
- ・清研環境科技股份有限公司
- ・深圳能源環保股份有限公司
- ・水環境治理産業技術創新戰略連盟
- ・深圳市泰科動力システム有限公司
- ・深圳煒電科技股份有限公司
- ・南京鈺珏環境科技有限公司
- ・広東省回路基板産業協会/深圳市回路基板産業協会

(2) 日本側

- ・旭化成株式会社「水処理膜」
- ・株式会社島川製作所「VOCガス浄化・脱臭装置（RCO）」
- ・日立造船株式会社「高速繊維ろ過装置：まりも」
- ・レスク株式会社「e-モビリティとスマートグリッド用途のバッテリープラットフォーム」
- ・株式会社アムロン「有害物質汚染（水質・土壌・廃棄物）の総合処理」

◆企業間個別マッチング

第4回（2024/3/5、国家級経済技術開発区綠色發展連盟）

1. 北京事務所会場の様子



2. マッチング交流の様子



日時：2024年3月5日(火)14:00～17:30

場所：日中経済協会北京事務所会議室、Zoom(ハイブリッド形式)

主催：一般財団法人日中経済協会、国家級経済技術開発区綠色發展連盟

次第：司会進行：日中経済協会

◆主催者挨拶

尹剛商務部アジア司処長

宮下正己日中経済協会北京事務所長

◆参加企業プレゼンテーション（各5分程度）

(1) 日本側

- ・川崎重工管理(上海)有限公司
- ・JFE 工程技術(北京)株式会社
- ・高砂建築工程(中国)株式会社
- ・日立(中国)有限公司
- ・富士電機株式会社
- ・三菱重工業(中国)有限公司
- ・横河電機(中国)有限公司

(2) 日本側

- ・蘇州中鑫新能源有限公司
- ・中電環保股份有限公司
- ・青島斯普瑞能源科技有限公司
- ・天津松山環保科技有限公司
- ・瀋陽輝山經濟技術開發区
- ・常州国家高新区(新北区)

◆15:50～17:30：企業間個別マッチング

3. 「日中省エネルギー・環境技術データバンク」公式アカウント(微信公衆号)の開設

データバンクへのアクセス状況を前年度から連続的に分析した結果、中国国内からはスマホ等のモバイル端末を使用したアクセスが多いことが判明した。中国国内におけるデータバンクの普及には、モバイル端末によるアクセス利便性を高めることが有効だと考えられるため、本年度はデータバンクの WeChat 公式アカウント(サービスアカウント)を3月に開設した。公式アカウントのメニューにはデータバンクへのリンクを設定するとともに、関連情報を月に4回配信する運用を予定している。



(データバンク公式アカウントのQRコード)

4. JC-BASE の運営

JC-BASE 会員に対するメール情報サービス

2023 度情報提供回数:25 回 (第 504 号～第 528 号)

以上